

令和3 年度（2021 年度）

事業実施報告



新潟県立環境と人間のふれあい館
— 新潟水俣病資料館 —

ご 挨拶

2021（令和3）年度における当館の入館者は、19,628人と昨年度の17,670人よりは若干増加しましたが、引き続き新型コロナウイルス感染症の流行により、最盛期の半分以下と大変厳しいものがありました。特に第5波の流行時では、県独自の特別警報が発令されたことから、9月3日から同16日までの間で臨時休館としたほか、また令和4年の年明け以降のオミクロン株による第6波の流行では、若年者層を中心とした世代の陽性者の増大により、当館の利用に大変なブレーキとなりました。

こうした中でも、小学校62校、中学校15校、高等学校3校、大学・専門学校8校の合計88校、5,213名の生徒さん等から水俣病学習等でのご利用があったことは、とても喜ばしく思っております。

この環境と人間のふれあい館－新潟水俣病資料館－は、1995（平成7）年12月に新潟水俣病被害者の会・新潟水俣病共闘会議と昭和電工の間で締結された解決協定に基づく寄付金2億5千万円を建設等資金の一部として整備し、2001（平成13）年8月にオープンしました。以来、新潟水俣病のような悲惨な公害を二度と発生させてはならないという決意のもと、新潟水俣病の経験と教訓を後世に伝えるため、様々な情報発信、啓発活動に取り組んできたところです。特に昨年度は開館20周年ということで、いくつかの記念イベントも企画しましたが、「W・ユージン・スミスとアイリーン・スミス写真展」や、「W・ユージン・スミスと私の水俣」、「『ある船頭の話』ロケ地の魅力を語る」などの講演会は、新型コロナウイルス感染症の流行により残念ながら中止・延期とさせていただきます。今年度～21周年となりますが～、改めて開催に向けチャレンジしたいと考えております。

さて、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、新しい生活様式の一つとして、インターネットを活用したリモート会議や研修会等が広く行われるようになってきました。今年度、当館においても、Wi-Fi環境の整備が予定されております。画面を通した場合は、直接の対面に比べて情報の伝達力が劣る等のデメリットが指摘されていますが、遠くの方とのコミュニケーションを容易にとることができる等のメリットもあります。昨年度は、新たな試みとして「水俣病発生地域間交流事業」を現地への訪問に代えて阿賀町と水俣市の小学生とをリモートで結んで実施しました。

新型コロナ感染症の流行はまだしばらく収まる気配を見せておりませんが、こうした新しい機能も生かして、水俣病に関する情報発信、啓発に努めていきたいと考えておりますので、今後ともよろしく申し上げます。

令和4年5月

新潟県立環境と人間のふれあい館

－新潟水俣病資料館－

館長 藤 田 伸 一

目 次

I 新潟県立環境と人間のふれあい館 - 新潟水俣病資料館 - の概要

1	新潟県立環境と人間のふれあい館 - 新潟水俣病資料館 - の目的	1
2	事業体系	1
3	施設の概要	2
4	事業推進体制	3

II 令和3年度 事業実施状況

1	施設の利用状況	4
2	展示学習及び教育・啓発推進事業	5
3	資料整備促進事業	11

III 資料

1	月別来館者数	12
2	視聴覚利用数	12
3	学校利用実績	13
4	団体利用実績	15

[参考]	来館された児童・生徒などの感想	16
------	-----------------	----

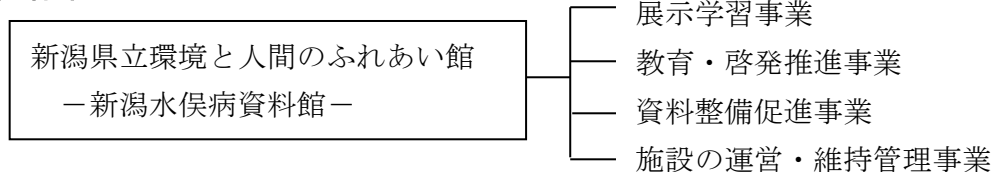
I 新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—の概要

1 新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—の目的

新潟水俣病という公害を経験した県として、その経験と教訓を生かし二度と同じような公害を発生させてはならないということの後世に伝え、水の視点から環境を大切にする意識を育むとともに、新潟水俣病に関する情報の発信、提供に努めることにより、公害の根絶と環境保全の重要性を啓発する。

2 事業体系

(1) 体系図



(2) 各事業の内容

ア 展示学習及び教育・啓発推進事業

新潟水俣病についての理解を深めるとともに、水の視点から環境の大切さなどを啓発するため、下記の事業を行いました。また、常設展示物や実験等での体験を通して参加体験型施設としての機能の充実を図るとともに、利用者に対するサービスの充実と効率的な管理運営に努めました。

令和3年度は、当館の開館20周年という節目の年でしたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う特別警報が発令されたことを受けての臨時休館（9月3日～9月16日）や、20周年記念事業講演会等の主催イベントの開催を中止・延期せざるを得ない状況が続きました。

- (1) 新潟水俣病患者による「語り部」口演
- (2) 新潟水俣病、人権・環境教育の学習支援
- (3) 水質実験による環境保全の学習支援
- (4) 水俣病発生地域間交流事業
- (5) 一日館長 お笑い芸人・高橋なんぐと新潟水俣病を学ぼう！
- (6) 新潟水俣病学習サポーター事業
- (7) 小学校中学校への地域の環境学習等支援事業
- (8) 教師用指導資料作成事業
- (9) 大学と連携した新潟水俣病に関する普及・啓発活動及び研究及び講義等の支援
- (10) パネル展・上映会の開催
- (11) 幼児・児童を対象とした「キッズクラブ」の運営
- (12) 福島潟関連施設との連携事業

イ 資料整備促進事業

新潟水俣病に関する資料等の収集を行い、分散化の抑止と整備保管に努めました。

ウ 施設の運営・維持管理事業

館の事業活動（常設展示、普及啓発、資料収集）の効率的な運営と定着を図るとともに、

トイレの改修工事など施設の安全かつ快適な維持管理に努めました。また、管理運営協議会における意見を反映させて、円滑でより良い施設運営を目指しました。

3 施設の概要

(1) 展示エリア（常設展示）

ア 水辺のいきものと阿賀野川の暮らし

川の中をイメージした空間で、水辺にすむ生き物たちの宝庫となっている阿賀野川の風景や歴史を紹介しています。初めて来館された方がイメージしやすいよう、阿賀野川流域ジオラマとパソコンの組合せによる関連地点の説明により、水俣病発生当時の流域の生活や教訓を幻想的な空間の中で感じ取ることができます。



「阿賀野川スコープ」



「阿賀野川シアター」

イ 新潟水俣病

新潟水俣病の歴史や教訓・経験を、パネル展示と映像・資料で紹介しています。

また、公害を発生させないためにはどうすればよいのかを考えるきっかけとなるような情報を提供しています。



「歴史年表グラフィック」



ウ 水とわたしたちの生活

生活や環境の視点から水の大切さを紹介しています。また、環境クイズや人力水質浄化装置など、自ら体験しながら楽しく学習することができます。



「人間の活動と環境の関わり展示」



(2) 研修室

映像「新潟水俣病」「『新潟水俣病からの学び』未来へつなぐ新潟の自然～悲劇を繰り返さないために～」及びアニメーション「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」を上映して、新潟水俣病の経験と教訓を伝えています。また、講演会などの企画事業を行っています。

最大利用定員：80人

設備：100インチスクリーン&プロジェクター(DVD、PC対応)



(3) 多目的室

各種団体の小会議や学習の場として利用できます。

最大利用定員：10人



(4) 図書室

水俣病や環境に関する図書及びビデオ・DVDソフト等を収蔵し、閲覧や視聴が可能です。

書籍：2,242冊、VTR：390本

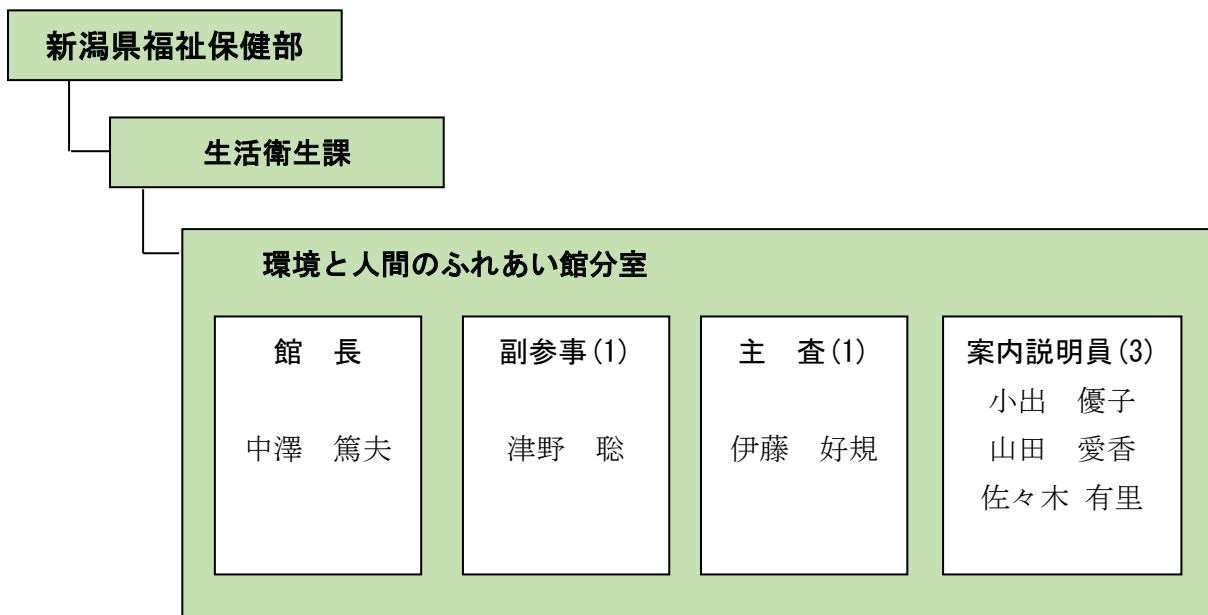


(5) ホール

明るく吹抜けのアメニティ空間で、年間を通じ写真パネル展を開催しています。各地の公害資料館のパンフレットを一堂に集めたコーナーも設置しています。



4 事業推進体制



II 令和3年度 事業実施状況

1 施設の利用状況

(1) 利用者

令和3年度の利用者数は19,628人でした。平成13年8月の開館からの累計利用者は722,192人となりました。（新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、9月3日～9月16日まで県内全域に特別警報が発令されたことを受けて臨時休館しました。）

(2) 学校等及び団体の利用状況

令和3年度の利用状況は、学校等が88校（5,213人）、団体では教育関係団体が4団体（114人）、その他団体が6団体（81人）の計10団体（195人）が利用しました。

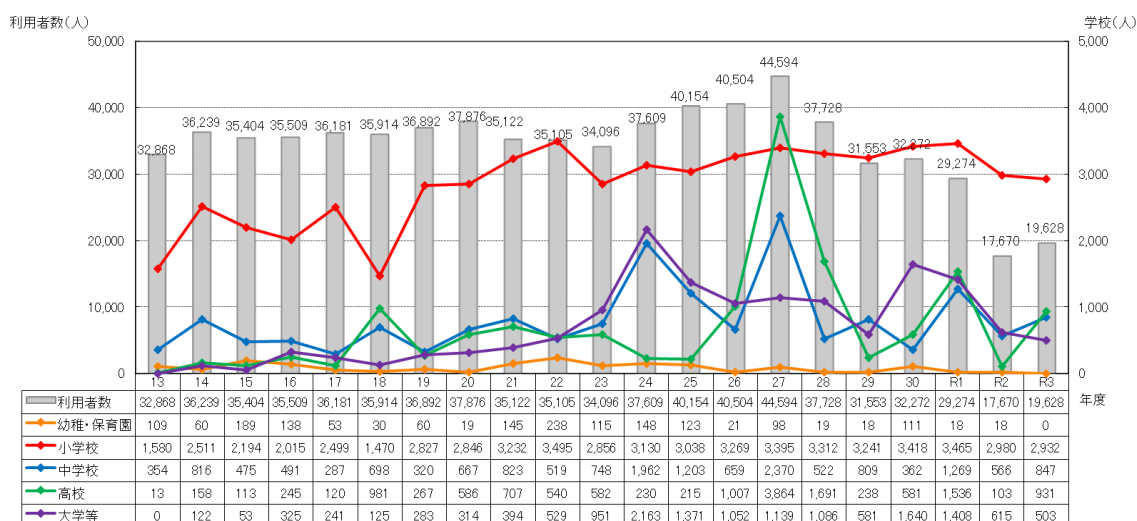
《学校等利用状況》

年度	合計		幼・保育園		小学校		中学校		高等学校		大学等	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令3	88	5,213	0	0	62	2,932	15	847	3	931	8	503
令2	82	4,282	1	18	61	2,980	7	566	1	103	12	615
令元	103	7,696	1	18	71	3,465	8	1,269	5	1,536	18	1,408

《団体利用状況》

年度	合計		教育関係団体										その他団体	
			小学校教員		中学校教員		高校教員		教育委員会等		計			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令3	10	195	2	60	0	0	2	54	0	0	4	114	6	81
令2	5	95	3	48	0	0	0	0	0	0	3	48	2	47
令元	57	1,209	16	263	4	30	4	85	0	0	24	378	33	831

[参考] 《年度別 利用者数・学校利用状況の推移》



※平成13年度は、開館日の平成13年8月1日から平成14年3月31日までの集計。

2 展示学習及び教育・啓発推進事業

(1) 語り部口演

新潟水俣病の歴史や現状を正しく伝え、差別・偏見の解消及び環境の大切さを伝えるために、語り部による口演を95回(3,961人)行いました。

口演回数を対象別にみると、小学校60回、中学校21回、高校2回、大学等5回、教員4回、その他3回となっています。

《令和3年度 語り部別口演実績》

語り部	合計		館内		出張		学校・団体等対象別語り部回数					
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	小学校	中学校	高校	大学等	教員	その他
小武 節子	7	272	6	142	1	130	3	1	0	2	0	1
山崎 昭正	7	340	4	93	3	247	5	1	0	0	1	0
小町 ゆみ子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
曾我 浩	7	236	5	129	2	107	4	3	0	0	0	0
水澤 洋	8	255	7	155	1	100	4	2	0	0	2	0
権瓶 良雄	4	126	4	126	0	0	2	2	0	0	0	0
語り部DVD	56	1,712	56	1,712	0	0	42	12	0	1	0	1
語り部DVD (館長)	6	1,020	1	8	5	1,012	0	0	2	2	1	1
語り部DVD (サポーター)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	95	3,961	83	2,365	12	1,596	60	21	2	5	4	3

※「館内」：環境と人間のふれあい館内で行った口演、「出張」：館外で行った口演

《年度別 語り部口演実績》

年度	合計		館内		出張	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
令3年度	95	3,961	83	2,365	12	1,596
令2年度	74	3,002	61	1,641	13	1,361
令元年度	95	5,942	80	3,120	15	2,822

○ 新潟水俣病の経験と教訓について口演する語り部のみなさん



小武 節子さん



山崎 昭正さん



小町 ゆみ子さん



曾我 浩さん



水澤 洋さん



権瓶 良雄さん

(2) 新潟水俣病の学習

映像「新潟水俣病」 「『新潟水俣病からの学び』 未来へつなぐ新潟の自然～悲劇を繰り返さないために～」やアニメーション「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」（新潟県作成）を学校、団体及び一般来館者を対象に54回（1,417人）上映し、水俣病の発生から現在に至るまでの歴史や被害者の苦しみ、水環境の大切さなどを広く伝えました。

また、来館の際に理解をより深くするため、小・中学校等での事前学習を勧めており、これらの映像を貸出しました。

	合計	学 校				小計	団 体			一般
		小学校	中学校	高校	大学等		教員等	その他	小計	
上映回数	54	31	9	4	1	45	3	4	7	2
視聴団体数	33	17	7	1	1	26	3	4	7	-
視聴者人数	1,417					1,277	132			8

※映像の貸出は含まない。

(3) 水環境の学習

水の大切さ及び環境保全について説明しました。

水の環境を学習するために、CODパックテストによる水質実験を行いました。

実験名	回数	参加者数
CODパックテスト	125回	517人



(4) 水俣病発生地域間交流事業

新型コロナウイルス感染症が拡大したため現地での交流を中止し、新潟県阿賀町立津川小学校と熊本県水俣市立袋小学校をリモートで結んで水俣病・環境問題の理解を深める学習に取り組み、成果を発表しました。

司会進行：高橋なんぐ氏（新潟お笑い集団NAMARA）

ゲストティーチャー：江花一実氏（阿賀町役場農林課長）

第1回リモート授業 令和3年10月8日

内容 学校紹介、交流タイム

阿賀町立津川小学校 参加児童27人、教員5人

水俣市立袋小学校 参加児童28人、教員2人



第2回リモート授業 令和3年12月8日

内容 各校の学習発表、交流タイム

阿賀町立津川小学校 参加児童27人、教員6人

水俣市立袋小学校 参加児童28人、教員3人



(5) 一日館長 お笑い芸人・高橋なんぐと新潟水俣病を学ぼう！

ふれあい館一日館長の高橋なんぐ氏と小学校5・6年生の親子と一緒に館内を探検し、新潟水俣病をテーマに「調べ学習」を実践しました。

開催日：令和3年7月31日

会場：環境と人間のふれあい館

講師：一日館長 高橋なんぐ氏（新潟お笑い集団NAMARA）

サポート講師 環境と人間のふれあい館新潟水俣病学習サポーター

対象：阿賀野川流域地域小学校5・6年生の親子

参加者：13組(25人)



(6) 新潟水俣病学習サポーター事業

教育現場における新潟水俣病学習の普及・充実を図るため、新潟水俣病学習サポーターを県内小中学校等へ派遣し、水俣病学習の指導・助言等を行いました。

(令和4年3月末現在、登録サポーター3名)



活動日	地区	団体名	人数		内容	映像	語り部	備考
			教員	生徒				
7月30日	新潟市江南区	新潟市立大江山中学校	18	0	職員研修	—	—	
8月19日	新発田市	新発田市立住吉小学校	4	0	授業づくり	—	—	
8月26日	阿賀町	阿賀町立津川小学校	3	0	授業づくり	—	—	

(7) 小学校・中学校への地域の環境学習等支援事業

子どもたちが環境問題を身近なものとしてとらえ、環境の大切さを理解し新潟水俣病のような悲劇を繰り返さないための知識を身に付け、行動力と意欲を育むために学校が家庭や地域と連携して行う環境学習を支援しました。

また、新潟水俣病の教訓を通じて人と人との絆の大切さを学び、差別・偏見をなくす力を育む人権教育についても支援の対象としています。

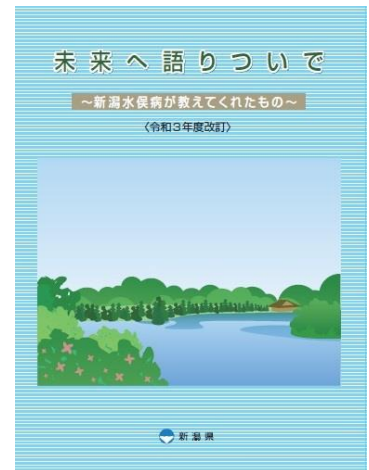
〈令和3年度モデル校〉

上越市立東本町小学校、上越市立北諏訪小学校、上越市立国府小学校、上越市立板倉小学校、三条市立月岡小学校、小千谷市立南小学校、妙高市立新井中央小学校、五泉市立五泉小学校、五泉市立五泉南小学校、五泉市立川東小学校、五泉市立村松小学校、五泉市立愛宕小学校、上越市立柿崎中学校



(8) 教師指導資料作成事業

小学校教育副読本「未来へ語りついで～新潟水俣病が教えてくれたもの」(平成23年度改訂)について、作成から既に10年が経過していることから、現在の児童に対する学校での教育指導と整合し、正確な学習啓発に資する内容に変更しました。



(9) 新潟水俣病講座(大学と連携・協力した講座の開催)

○協力大学：新潟食料農業大学

開催日：令和3年6月3日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：170人



○協力大学：新潟産業大学

開催日：令和3年7月7日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：18人



○協力大学：新潟医療福祉大学

社会福祉学部社会福祉学科

開催日：令和3年11月11日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：135人

○協力大学：新潟医療福祉大学

社会福祉学部社会福祉学科

開催日：令和3年11月25日

講師：環境と人間のふれあい館語り部

参加者数：130人



○協力大学：新潟青陵大学短期大学部

開催日：令和3年12月4日

講師：環境と人間のふれあい館語り部

参加者数：9人(リモートにより実施)

(10) パネル展・上映会

ア フィールドミュージアム事業パネル展

「貴重な写真でたどる 阿賀野川上流を巡る近代産業の変遷
明治・大正・昭和～近代日本がたどった光と影の縮図～」

開催期間：令和3年4月3日～4月24日

入館者数：1,931人



イ 環境と人間のふれあい館開館20周年記念事業

○20年の記録パネル展(前編)

開催期間：令和3年4月29日～5月30日

内容：平成13年～平成22年の歩み

入館者数：1,557人

○アーカイブス映像の上映

開催期間：令和3年4月29日～5月5日

午前10時 / 午後2時

視聴者数：32人



ウ 阿賀野川流域巡回パネル展

頻発する豪雨に備え、阿賀野川・早出川を考えるパネル展
(国土交通省主催巡回パネル展)

開催期間：令和3年6月2日～6月15日

入館者数：1,108人



エ 小原王明氏パネル展(前編)

AGA MINAMATA -水俣病は終わらない-

開催期間：令和3年7月13日～8月9日

入館者数：1,817人



オ 環境と人間のふれあい館開館20周年記念事業

○20年の記録パネル展(後編)

開催期間：令和3年8月13日～9月2日

内容：平成23年～令和2年の歩み

入館者数：958人

※当初は開催期間を9月12日までとじていましたが、
臨時休館のため9月2日までとなりました。

○語り部映像の上映会

開催期間：令和3年8月21、22、28、29日

午前10時 / 午後2時

視聴者数：27人



カ 小原王明氏パネル展(後編)

AGA MINAMATA -水俣病は終わらない-

開催期間：令和3年9月18日～10月17日

入館者数：1,694人

小原王明「ビデオメッセージ」

開催期間中、土日祝日は4回、平日は随時上映

視聴者数：18人



キ 水銀に関する水俣条約パネル展

開催期間：令和3年11月25日～12月26日

入館者数：1,715人



ク あがのがわ写真展

開催期間：令和4年1月13日～2月13日

内容：「第29回阿賀野川写真コンテスト」
の入賞作品を展示

入館者数：1,035人



(11) 環境と人間のふれあい館キッズクラブ

会員数：71人

実施内容：バースデーカードを郵送
イベント情報を郵送



(12) 環境の学習と福島潟関連施設との連携

ア 水の公園福島潟スタンプラリーウォーク

開催期間：令和3年5月1日～6月30日

開催期間：令和3年7月1日～8月29日

イ アンコール！「第27回福島潟フォトコンテスト」 入賞作品展

開催期間：令和3年10月21日～11月21日

入館者数：2,284人



ウ その他

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮し、例年開催していた夏休み子ども工作、クリスマス工作は中止しました。また、福島潟自然文化祭も同様の理由で中止となりました。

3 資料整備促進事業

水俣病に関する資料収集を行い、分散化の抑止と整備保管に努めました。また、主に水環境に関する環境関係書籍やV T Rの収集保管を行いました。(令和4年3月31日現在累計)

水俣病裁判資料等の収集			7,634点
図書等の整備状況	書籍	水俣病関係	680冊
		その他(河川環境、環境問題など)	1,562冊
	V T R		390本
	マイクロフィルム「戦後日本公害事件史料集成坂東克彦史料」		75巻

Ⅲ 資料

1 月別利用者数

月	利用者数(人)			増減 (令3-令2)	開館日数(日)			1日平均(人)		
	令3年度	令2年度	令元年度		令3年度	令2年度	令元年度	令3年度	令2年度	令元年度
4	2,219	1,103	3,780	1,116	26	15	26	85	74	145
5	1,567	809	1,595	758	26	18	27	60	45	59
6	2,178	1,076	3,841	1,102	26	25	26	84	43	148
7	1,958	1,699	2,835	259	27	27	26	73	63	109
8	1,519	1,454	3,363	65	26	26	27	58	56	125
9	1,443	1,904	3,197	▲ 461	14	26	25	103	73	128
10	2,165	2,328	3,150	▲ 163	27	27	27	80	86	117
11	2,425	2,759	2,849	▲ 334	25	25	26	97	110	110
12	1,502	1,751	1,804	▲ 249	23	24	23	65	73	78
1	765	402	1,175	363	23	24	23	33	17	51
2	884	1,195	1,577	▲ 311	24	24	25	37	50	63
3	1,003	1,190	108	▲ 187	27	26	2	37	46	54
計	19,628	17,670	29,274	1,958	294	287	283	67	62	103

開館からの累計 722,192人 (令和4年3月末現在)

2 視聴覚利用数

※映像DVD「新潟水俣病」「新潟水俣病からの学び～悲劇を繰り返さないために～」及びアニメ「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」の視聴

(1) 上映回数及び視聴者数

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学校	上映回数(回)	6	3	7	3	0	3	14	4	4	0	1	0	45
	視聴者数(人)	219	61	232	60	0	77	401	90	119	0	18	0	1,277
団体	上映回数(回)	2	1	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	7
	視聴者数(人)	21	30	0	0	14	0	0	10	57	0	0	0	132
一般	上映回数(回)	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	視聴者数(人)	0	0	0	0	6	0	2	0	0	0	0	0	8
合計	上映回数(回)	8	4	7	3	2	3	15	5	6	0	1	0	54
	視聴者数(人)	240	91	232	60	20	77	403	100	176	0	18	0	1,417

(2) 「新潟水俣病」DVDの視聴学校・団体名

ア 学校

※()内の数字は視聴回数を表す

区分	学校数 (回数)	視聴学校名
小学校	17校 (31回)	燕南小学校、半田小学校(2)、枇杷島小学校(2)、木崎小学校(2)、保倉小学校、糸魚川東小学校(2)、南万代小学校(2)、住吉小学校(4)、小合東小学校、月岡小学校(2)、桜が丘小学校(3)、曾野木小学校(2)、米山小学校、東豊小学校(2)、外ヶ輪小学校(2)、出雲崎小学校、佐々木小学校
中学校	7校 (9回)	十日町市立下条中学校、長岡市立岡南中学校、長岡市立太田中学校、十日町市立川西中学校(2)、十日町市立吉田中学校、柏崎市立第三中学校(2)、新潟市立南浜中学校
高等学校	1校 (4回)	十日町総合高等学校(4)
大学等	1校 (1回)	佐渡看護専門学校

イ 団体

団体区分	団体数 (回数)	視聴団体名
教員等 学校関係	3団体 (3回)	県立新潟工業高等学校教員、上越市城西中学校区教職員、新潟市立葛塚東小学校教職員
その他団体	4団体 (4回)	動く市政教室「春の潟散歩」、日本キリスト教団新潟地区社会部、情報労連新潟県協議会、部落解放同盟小諸市協議会

3 学校利用実績

学校区分	学校数 (校)	人数 (人)
幼稚園・保育園	0	0
小学校	62	2,932
中学校	15	847
高等学校	3	931
大学・専門学校	8	503
合 計	88	5,213

[学校内訳]

No.	来館日	曜	所在地	学校名 (学年)	人数	目的
1	4月11日	日	十日町市	十日町市立下条中学校3年	31	水俣病の学習/修学旅行
2	4月15日	木	長岡市	長岡市立岡南中学校2年	41	水俣病の学習/修学旅行
3	4月21日	水	見附市	見附市立西中学校3年	112	水俣病の学習/修学旅行
4	4月22日	木	十日町市	新潟県立十日町総合高等学校3年	147	水俣病の学習
5	4月23日	金	上越市	直江津中等教育学校2年	122	水俣病の学習/修学旅行
6	5月12日	水	長岡市	長岡市立太田中学校2年	14	水俣病の学習/修学旅行
7	5月20日	木	十日町市	十日町市立川西中学校3年	47	水俣病の学習/修学旅行
8	5月26日	水	新潟市北区	新潟市立木崎中学校1年	64	水俣病の学習
9	5月27日	木	新潟市秋葉区	新潟市立小合中学校1～3年	85	水俣病の学習
10	6月3日	木	燕市	燕市立燕南小学校6年	41	水俣病の学習/修学旅行
11	6月3日	木	燕市	燕市立分水小学校6年	87	水俣病の学習/修学旅行
12	6月3日	木	胎内市	新潟食料農業大学	170	水俣病の学習
13	6月10日	木	柏崎市	柏崎市立半田小学校6年	61	水俣病の学習/修学旅行
14	6月23日	水	上越市	上越市立南本町小学校6年	53	水俣病の学習/修学旅行
15	6月24日	木	柏崎市	柏崎市立枇杷島小学校6年	57	水俣病の学習/修学旅行
16	6月24日	木	上越市	上越市立大和小学校6年	36	水俣病の学習/修学旅行
17	6月29日	火	新潟市北区	新潟市立木崎小学校6年	73	水俣病の学習
18	6月30日	水	阿賀野市	阿賀野市立京ヶ瀬中学校1年	55	水俣病の学習
19	7月1日	木	上越市	上越市立保倉小学校6年	18	水俣病の学習/修学旅行
20	7月7日	水	柏崎市	新潟産業大学	18	水俣病の学習
21	7月9日	金	糸魚川市	糸魚川市立糸魚川東小学校6年	42	水俣病の学習/修学旅行
22	7月9日	金	新潟市西区	新潟市立大野小学校4年	76	水環境の学習
23	7月13日	火	柏崎市	新潟産業大学経済学部4年	9	水俣病の学習
24	7月13日	火	新潟市江南区	新潟市立早通小学校4年	36	水環境の学習
25	7月15日	木	新潟市中央区	新潟市立女池小学校4年	66	水環境の学習
26	7月15日	木	長岡市	長岡市立柿小学校6年	29	水俣病の学習/修学旅行
27	7月16日	金	新潟市中央区	新潟市立女池小学校4年	65	水環境の学習
28	7月16日	金	新潟市南区	新潟市立白南中学校1年	49	水俣病の学習
29	9月2日	木	糸魚川市	糸魚川市立磯部小学校5・6年	19	水俣病の学習/修学旅行
30	9月22日	水	三条市	新潟県立三条東高等学校 (全学年)	704	水俣病の学習
31	9月28日	火	新潟市中央区	新潟市立南万代小学校5年	54	水俣病の学習

No.	来館日	曜	所在地	学校名(学年)	人数	目的
32	9月29日	水	十日町市	十日町市立吉田中学校3年	23	水俣病の学習/修学旅行
33	9月30日	木	五泉市	五泉市立川東小学校4年	33	水環境の学習
34	10月3日	日	柏崎市	柏崎市立第三中学校3年	71	水俣病の学習/修学旅行
35	10月5日	火	胎内市	胎内市立きのと小学校5年	31	水俣病の学習
36	10月5日	火	阿賀野市	阿賀野市立水原中学校1年	25	水俣病の学習
37	10月6日	水	上越市	上越市立北諏訪小学校5年	14	水俣病の学習
38	10月7日	木	柏崎市	柏崎市立第二中学校3年	80	水俣病の学習/修学旅行
39	10月13日	水	新潟市北区	新潟市立南浜中学校1年	28	水俣病の学習
40	10月14日	木	新潟市秋葉区	新潟市立小須戸小学校4年	40	水環境の学習
41	10月14日	木	佐渡市	佐渡看護専門学校2年	28	水俣病の学習
42	10月19日	火	上越市	上越市立東本町小学校5年	74	水俣病の学習
43	10月20日	水	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	31	水俣病の学習
44	10月20日	水	長岡市	新潟県立長岡明德高校1年	80	水俣病の学習
45	10月21日	木	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	34	水俣病の学習
46	10月22日	金	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	33	水俣病の学習
47	10月26日	火	新潟市西区	新潟市立五十嵐小学校5年	135	水俣病の学習
48	10月27日	水	新潟市秋葉区	新潟市立小合東小学校5・6年	24	水俣病の学習
49	10月28日	木	三条市	三条市立月岡小学校6年	63	水俣病の学習
50	10月29日	金	新潟市中央区	新潟市立桜が丘小学校5年	89	水俣病の学習
51	11月2日	火	新発田市	新発田市立豊浦小学校5年	31	水俣病の学習
52	11月4日	木	新発田市	新発田市立紫雲寺小学校5年	23	水俣病の学習
53	11月5日	金	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	36	水俣病の学習
54	11月9日	火	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	36	水俣病の学習
55	11月9日	火	新発田市	新発田市立七葉小学校5年	24	水俣病の学習
56	11月10日	水	新潟市東区	新潟市立下山小学校5年	99	水俣病の学習/水環境の学習
57	11月10日	水	新発田市	新発田市立七葉小学校5年	24	水俣病の学習
58	11月11日	木	新潟市西蒲区	新潟市立曾根小学校4年	32	水俣病の学習
59	11月11日	木	新潟市北区	新潟医療福祉大学社会福祉学部 社会福祉学科3年	135	水俣病の学習
60	11月11日	木	阿賀野市	阿賀野市立分田小学校5年	15	水俣病の学習
61	11月12日	金	上越市	上越市立国府小学校5年	34	水俣病の学習
62	11月12日	金	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	39	水俣病の学習
63	11月16日	火	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	36	水俣病の学習
64	11月16日	火	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	38	水俣病の学習
65	11月17日	水	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	40	水俣病の学習
66	11月18日	木	新潟市中央区	新潟市立紫竹山小学校5年	85	水俣病の学習
67	11月19日	金	上越市	上越市立国府小学校5年	34	水俣病の学習
68	11月24日	水	新発田市	新発田市立豊浦小学校5年	40	水俣病の学習
69	11月25日	木	新潟市江南区	新潟市立曾野木小学校4年	48	水環境の学習
70	11月25日	木	新潟市北区	新潟医療福祉大学社会福祉学部 社会福祉学科3年	130	水俣病の学習
71	11月25日	木	柏崎市	柏崎市立米山小学校5・6年	11	水俣病の学習/修学旅行

No.	来館日	曜	所在地	学校名(学年)	人数	目的
72	11月26日	金	新潟市中央区	新潟市立沼垂小学校5年	70	水俣病の学習/水環境の学習
73	11月26日	金	小千谷市	小千谷市立南小学校4年	18	水俣病の学習
74	11月30日	火	新発田市	新発田市立東豊小学校5年	31	水俣病の学習
75	11月30日	火	新潟市東区	新潟市立下山小学校5年	100	水俣病の学習
76	12月1日	水	新発田市	新発田市立東豊小学校5年	32	水俣病の学習
77	12月2日	木	新発田市	新発田市立外ヶ輪小学校5年	54	水俣病の学習
78	12月3日	金	新潟市江南区	新潟市立亀田東小学校5年	62	水俣病の学習
79	12月3日	金	新潟市江南区	新潟市立亀田東小学校5年	62	水俣病の学習
80	12月4日	土	新潟市中央区	新潟青陵大学短期大学部・谷口ゼミ	9	水俣病の学習
81	12月8日	水	出雲崎町	出雲崎町立出雲崎小学校5年	33	水俣病の学習
82	12月8日	水	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	112	水俣病の学習
83	12月8日	水	東京都	立教大学社会学部3年(関ゼミ)	4	水俣病の学習
84	12月10日	金	新発田市	新発田市立藤塚小学校5年	27	水俣病の学習
85	12月10日	金	新潟市江南区	新潟市立曾野木小学校4年	52	水俣病の学習
86	12月14日	火	新潟市北区	新潟市立早通南小学校5年	101	水俣病の学習
87	12月17日	金	上越市	上越市立板倉小学校4年	21	水環境の学習
88	2月10日	木	新発田市	新発田市立佐々木小学校5年	18	水俣病の学習

4 団体利用実績

団体区分		団体数(団体)	人数(人)
教育関係団体	小学校教員	2	60
	中学校教員	0	0
	高等学校教員	2	54
	教育委員会等	0	0
	小計	4	114
その他の団体		6	81
合計		10	195

[団体内訳]

No.	来館日	曜	所在地	団体名	人数	目的
1	4月13日	火	新潟市	フォトアィクラブ	15	水俣病の学習
2	4月15日	木	新潟市	動く市政教室「春の潟散歩」	15	水俣病の学習
3	4月21日	水	新潟市	日本キリスト教団新潟地区社会部	6	水俣病の学習
4	5月15日	土	新潟市	情報労連新潟県協議会	30	水俣病の学習
5	8月19日	木	新潟市	県立新潟工業高等学校教員	14	水俣病の学習(教員研修)
6	10月1日	金	長岡市	県立長岡農業高等学校教職員	40	水俣病の学習(教員研修)
7	10月15日	金	新潟市	新潟県環境対策課職員研修	8	水俣病の学習
8	11月18日	木	上越市	上越市城西中学校区教職員	10	水俣病の学習(教員研修)
9	12月18日	土	長野県小諸市	部落解放同盟小諸市協議会	7	水俣病の学習
10	12月23日	木	新潟市北区	新潟市立葛塚東小学校教職員研修	50	水俣病の学習(教員研修)

〔参考〕 来館された児童・生徒などの感想

語り部さんのお話を聞いて（語り部 水澤 洋さん）

寒さが厳しくなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。先日は下山小学校へおいでくださりありがとうございました。

私は、差別やいじめをする人もいれば、その裏側には自分を支えてくれる人がいると聞き共感しました。「水俣病は人権や命、自然の尊さを教えてくれたもの」という言葉が心に響きました。水澤さんのようにどんなにつらくても、前向きにとらえることのできる人になりたいです。貴重なお話を聞き、とても勉強になりました。

水澤さんも体調を崩されませんよう、気をつけてください。

新潟市下山小学校 5年（R3. 11. 30 出張語り部）

語り部さんのお話を聞いて（語り部 小武 節子さん）

方々から雪の便りもとどき、れい気が身を引きしまるきせつとなりました。小武さんはいかがお過ごしでしょうか。

小武さんから、くわしく水また病についておしえてもらったので、水また病のことがよく分かりました。思い出す事もつらいのに、私たちに伝えてくださってありがとうございました。

私は、水また病になってしまった人は、手足のしびれや、耳なりなどの体のいたみだけだと思っていましたが、小武さんの話を聞いて、さべつやへんけんがあったことが分かったので、いちばんつらかった事は、さべつやへんけんだったんだなと思いました。

水また病は、たたりや伝せん病だと思われていたので、さけられたりしてしまうので、体もいたいけど心もいたくなることがよく分かりました。私は、さいばんをおこしている人や、水また病でくるしんでいる人たちをささえていきたいので、たくさんの人たちに伝えていきたいです。

これからもお体に気をつけてご活やくなさってください。さようなら。

新潟市立曾根小学校 4年（R3. 11. 11 来館）

語り部さんのお話を聞いて（語り部 権瓶 良雄さん）

少しずつ暑くなってきました。ところで先日は、おいそがしい中、私たちに自分のつらい体験をお話してくださりありがとうございました。

私は、権瓶さんの話を聞くまえは、授業などで調べたくらいしか水俣病のことは知りませんでした。でも、権瓶さんの話を聞いて、あらためて水俣病のことを知りたくなりました。そして、偏けんや差別など自分におこったことなど、くわしくお話をしてくださりありがとうございました。いままで水俣病は、自分には関係ないと思ってました。でも、権瓶さんの話を聞いて、人のことだと思ったりせず、私たちの身近なことだとあらためて思いました。私はこれからも公害をおこさないようにしていきたいです。

ますます暑くなりますのでお体を大事にしてください。

上越市立大和小学校 6 年（R3.6.24 来館）

環境と人間のふれあい館のみなさまへ

今回はありがとうございました。

わたしは、以前ここに来たことは何度もありましたが、その時は楽しいだけでした。でも、今回水俣病について学びました。初めて知ったのは、食物連さで、脳にちく積されていくということでした。旧昭和電工から出た有毒なメチル水銀をプランクトンが食べ、プランクトンを食べた魚を人間が食べる。阿賀野川の近くに住んでいた人々は大切な生活の中心だったので、たくさん魚を食べて水俣病にかかったことを知りました。自分の脳にちく積して、つらいしょう状も出るし、胎児性水俣患者になってしまうような水俣病はとてもこわいと思いました。でも、水俣病にかかった人は体だけでなく「ニセ患者だ」「家を守ることができなくて情けない」「血統が、、」などというような、心もきずついてしまったことが分かりました。とてもつらかったと思います。実際、直接ではないけれど立川 小三郎さんから話を聞いて、くやしきや差別やへん見を聞いたつらさを知りました。このことを自分のことと考えて寄りそっていきたいです。

新発田市立外ヶ輪小学校 5 年（R3.12.2 来館）

新潟県立環境と人間のふれあい館
— 新潟水俣病資料館 —

〒950-3324

新潟県新潟市北区前新田字新々囲乙 364-7

TEL 025-387-1450 FAX 025-387-1451

ホームページ <http://www.fureaikan.net>

Eメール fureai@abeam.ocn.ne.jp

————— 利用のご案内 —————

- ◆開館時間 9:30 ~ 16:30
- ◆休館日 毎週月曜日（月曜が休日の場合はその翌日）
年末年始（12月28日～1月4日）
臨時休館日についてはお問い合わせください。
- ◆入館料 無料
- ◆団体でのご利用の際は、事前にお申し込みください。

表紙写真 「新潟水俣病の歴史と教訓を伝える碑」